



奨励賞



当別町



島崎藤村の「若菜集」を朗読中

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体 北海道当別高等学校ボランティア局 【当別町】

「青春」と「フットパス」で地域振興のお手伝い

はじめは？

平成26年に園芸デザイン科造園緑化班が農村景観を評価する学習の一環として、フットパスを開始しました。平成28年には「当別高校生も地域資源であり、若さみなぎる人材」との思いから、その名称を『当別青春フットパス』とし、企画運営を園芸デザイン科グリーンデザインコースが、家政科食物調理コースが地域食材を使った昼食を提供する現在の形式になりました。平成29年からは活動を全校的な取組みへ発展させるため、ボランティア局が企画運営を担当しています。美しい自然、美味しい農産物、開拓の歴史、豊かな当別町の景観を活かし、地域振興のお手伝いをするを目的としています。

おもな活動

基本は部活動のため、放課後と土曜日に毎回コースとテーマを選定し、局員作成のHPや『フットパス通信』で一般参加者を募集します。開催当日は局員の案内により、町内の約5～7kmをゴミを拾いながら歩き、所々で当別町の紹介等を行います。昼食は家政科食物調理コースの生徒が地域の特産物を使った昼食をコンセプトを交えて提供します。昼食後には吹奏楽部や茶道部などの文化系部活動の活動披露や、ミニ講座を地域の研究家を講師に招いて実施しています。



校舎での昼食会

ここが自慢

【おもてなしとアドバイスで世代を超えた交流】

高校生が企画運営しているフットパスは全国的にも例がありません。フットパスに参加される方の多くは、普段から歩き慣れていることもあり、生徒よりも健脚で「大丈夫？食べなさい、飲みなさい」と生徒を気遣かう場面をよく見かけます。終了後のアンケートでは、「生徒とおしゃべりができて今日は楽しかった」と回答される方がほとんどで、当別の美しい景観と美味しい食べ物に加えて、生徒との交流が『当別青春フットパス』の大きな魅力です。



フットパスの様子

連絡先

代表者名：宮本 匠さん／設立：2017年／会員：4名

住所：石狩郡当別町春日町84-4
(北海道当別高等学校)

電話番号：0133-23-2444

F A X：0133-23-2380

E-mail：toubetsu-z1@hokkaido-c.ed.jp

URL：http://www.toubetsu.hokkaido-c.ed.jp